



立志 鍛錬 協調

立三中

令和6年7月18日号

立川市立立川第三中学校
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

Living with the Community (地域とともに)

校長 今本 由美子

1学期も間もなく終わろうとしています。7月に入って、三中では地域の事業所や学校にご協力いただいて、様々な取組を行いました。2日から4日の3日間、2年生は職場体験を行いました。今年度は58の事業所（校内を除く）にご協力をいただきました。コロナ禍で取りやめていた職場体験を復活させるとき、全生徒の受け入れ先を確保できるかが大きな課題でした。しかし、そのことを地域の方々に相談したところ、いくつもの体験場所を紹介していただき、その年の職場体験を無事、実施することができました。今年度受け入れをしてくださった事業所の中には、その年に初めて職場体験を実施し、それ以来、毎年三中生を受け入れてくださっている事業所もあります。

4日（木）の午後には、3年生を対象に、「高校の先生から学ぶ会」を実施しました。こちらには、近隣の計5つの都立、私立高校の先生が三中来校し、5時間目には体験授業、6時間目には高校の紹介をしてくださいました。

11日には、2年生がお隣の東京女子体育大学の図書館を訪れました。館内を案内していただいた後、それぞれが書架を巡ったり、本を読んで過ごしました。読みたい本は、夏休みいっぱい貸していただくことができました。放課後には希望者対象の図書館ツアーも行いました。

こうして7月を振り返っただけでも、多くの方にご協力をいただいて、学校の活動が成り立っていることが分かります。もちろんこれらの行事や取組だけでなく、日頃から三中のこと、皆さんのことを気にかけて、見守りサポートしてくださっている地域の方がたくさんいます。

間もなく始まる夏休みには、お祭りやパトロール、清掃活動、子ども会など様々な地域の活動があると思います。ぜひ、この機会に、地域の一員としての役割を考え、自分にできることに取り組んで、皆さんの力を地元還元してもらえたらと思っています。



(上) 錦図書館での職場体験
(中) 高校・生物の体験授業
(下) 大学図書館で読書